

## 平成 22 年度事業報告

平成 22 年度は、依然として回復の兆しが見えない経済状況のもと、「遠野物語」発刊 100 年など百周年を迎える施設の企画や東北新幹線の全線開通の効果により、本県の観光がさらに発展することが期待されたが、家畜の口蹄疫発生やいわて花巻空港の名古屋路線の廃止、夏季の記録的な猛暑による影響、さらに、3 月 11 日には甚大な被害をもたらした東日本大地震が発生し、観光産業を取り巻く環境は一段と厳しいものとなった。

このような中であって、「いわて観光おもてなしマイスター」のさらなるレベルアップや県民の意識醸成を目的とした研修会を開催したほか、地域の取り組みを生かした旅行商品を造成するため旅行会社等に支援するとともに、3 年目を迎えた「いわて・平泉観光キャンペーン」の展開やホームページでの特集、観光客誘致説明会や教育旅行説明会等による情報発信などを通じて観光客の誘致を図ってきたところである。

この他の事業においても、県、市町村及び各観光協会並びに観光関係団体の実施する各種事業と連携して、本県の魅力ある観光資源の宣伝と観光客の誘致拡大に努めた。

# I 観光事業

## 1 誘致宣伝事業

### (1) 観光情報高度化推進事業

岩手県観光ポータルサイト『こちら、岩手ナチュラル百貨店。』いわての旅」の管理運営を行い、各種祭りやイベント等の観光情報、桜の開花、紅葉やスキー場情報等をタイムリーに発信した。

また、「遠野物語発刊100年」、「歌集一握の砂発刊100年」、「猊鼻溪命名100年」の100年特集などを作成し、誘客に努めた。

年 度	平成 22 年度	平成 21 年度	平成 20 年度
アクセス件数 (対前年度比)	1,684,238 件 (2.6%増)	1,642,060 件 (74.6%増)	940,569 件 (143.1%増)

### (2) 観光宣伝事業等負担

(社)日本観光協会、岩手県空港利用促進協議会、みちのく五大雪まつり推進協議会、チャグチャグ馬コ保存会等の観光団体に負担金を支出するなど、各種事業の支援を行った。

## 2 受入態勢整備事業

### (1) 「おもてなしの心」向上研修事業

平成19年度から平成21年度までの3年間で、観光客の方々に対しおもてなしの心と豊富な観光知識で応対することができる人材として認定した「いわて観光おもてなしマイスター」126名を対象に、レベルアップを図る研修会を実施した。

また、県内の観光関係団体の職員、県民等を対象にした研修会を実施した。

#### ① マイスターレベルアップ研修会

##### ア 観光知識（実地研修会）

- ・実施日 平成22年9月27日(月)
- ・参加 いわて観光おもてなしマイスター29名
- ・視察先 石川啄木記念館、安比高原、松尾鉦山跡等

## イ 接遇研修

- ・実施日 平成22年11月25日(木)
- ・会場 いわて県民情報交流センター(アイーナ)
- ・参加 いわて観光おもてなしマイスター57名
- ・講師 (財)日本交通公社嘱託講師 渡壁 ほづみ 氏
- ・内容 リピーターに繋げるおもてなし等

## ② 「おもてなしの心」接遇研修会

- ・実施日 平成22年5月13日(木)
- ・会場 盛岡市民文化ホール 大ホール
- ・参加 観光関係者、県民等 1,374名
- ・講師 マナー講師 平林 都 氏
- ・内容 「また来たくなる」接遇の極意

## (2) 「いわて観光おもてなしセンター」管理運営

協会内に「いわて観光おもてなしセンター」を設置して、手紙、電話及びメール等により寄せられる本県の観光に係る苦情、意見・提言等に対応した。

### ① 苦情等対応状況

区分	件数	主な内容
意見・提言等	2件	① バスの運賃について ② HPいわての旅に掲載している写真の提供について

### ② 観光情報等問合せ状況

区分	平成22年度	平成21年度	平成20年度
観光相談	2,247件	1,995件	1,659件
資料送付	1,673件	1,661件	1,266件
合計	3,920件	3,656件	2,925件

## (3) 観光土産品改善事業

観光産業の振興に重要な役割を果たしている観光土産品の品質向上を図るため、第51回岩手県観光土産品推奨審査会を開催し、観光土産品の推奨を行った。

併せて、ホームページ「岩手県観光ポータルサイト“いわての旅”」に推奨品を紹介した。

- 推奨審査会 平成22年11月18日(木)
- 推奨期間 平成23年1月1日～平成24年12月31日(2年間)
- 推奨点数 33点(申込点数 34点)

#### (4) 「観光の日」事業

旧岩手県観光連盟が、西暦 2000 年を機に、5 月 16 日を県民一人ひとりが観光の持つ重要性を認識し、観光による地域づくりを考え、自ら取り組む契機となる「いわて観光の日」と定めているが、この日を記念して講演会を開催し普及、啓発を図った。

##### ① いわて観光の日事業

開催日 平成 22 年 5 月 13 日 (木)

##### ○ 記念講演会 (再掲; 「おもてなしの心」 向上研修事業と共同で実施)

- ・ 会 場 盛岡市民文化ホール 大ホール
- ・ 出席者 1,374名
- ・ 演 題 「また来たくなる」 接遇の極意
- ・ 講 師 マナー講師 平林 都 氏

##### ② 新聞広告

岩手日報 : 5 月 16 (日) 3 段 1/2 フルカラー

#### (5) ボランティアガイド育成事業

県内各地で活動する観光ボランティアガイドのガイド技術の向上とボランティアガイド団体相互のネットワーク化を目的に設立した「岩手県観光ボランティアガイド連絡協議会」(事務局 : (社)一関観光協会、加入団体 23 (支援・サポート団体 12) 団体に支援を行った。

#### (6) 観光業務優良従事者表彰

観光業務に従事する職員の意欲の高揚と資質の向上を図るため、「いわて観光の日」において優良従事者表彰を行った。

- ・ 期 日 平成 22 年 5 月 13 日 (於 : ホテルトホポリタン盛岡ニューウイング)
- ・ 被表彰者 9 名

《宿泊施設関係》 4 名

(順不同、敬称略)

推薦団体	所 属	氏 名
(財) 盛岡観光コンベンション協会	(株)ホテルニューカーリーナ	藤田 敦一
(社) 花巻観光協会	花巻温泉 (株)	佐々木 明彦
大船渡市観光物産協会	民宿嘉宝荘	清水 美香
西和賀町観光協会	大乃屋旅館	照井 えみ子

《交通機関関係》 4名

推薦団体	所 属	氏 名
(社)岩手県バス協会	三光運輸(有)	上野 智夫
	ジェイアールバス東北(株)盛岡支店	八角 宏之
	早池峰バス(株)	太田 達郎
	岩手県北自動車(株)	瀧沢 秋奈

《その他》観光土産品店、観光協会、観光施設関係 1名

推薦団体	所 属	氏 名
遠野市観光協会	(社)遠野ふるさと公社	立花 和子

**(7) その他受入態勢整備関連事業**

① 地域密着型観光人材育成研修事業

地域の観光リーダー育成のため、地域に根ざした観光を担う人材として必要な知識やスキルの習得を目指して、(社)日本観光協会との共催で研修会を開催した。

- ・ 開催日 平成 22 年 10 月 21 日 (木)
- ・ 会 場 盛岡地域交流センター (マリオス)
- ・ 受講者 50 名
- ・ 講 師 NPO法人グローバルキャンパス理事長 大社 充 氏  
立教大学特任教授 清水 慎一 氏  
観光庁観光地域振興課 杉田 圭隆 氏

② 訪日外国人受入研修事業

外国人旅行者受入に関する接遇の基本的な知識やノウハウ等の能力の取得を目指して、(社)日本観光協会との共催で研修を行った。

- ・ 開催日 平成 22 年 11 月 19 日 (金)
- ・ 会 場 盛岡地域交流センター (マリオス)
- ・ 受講者 64 名
- ・ 講 師 (財)国際観光サービスセンター 専務理事 原 祥隆 氏  
キャプラン(株)JALアカデミー 伊東 絹子 氏  
心弦社 田中 則明 氏

### ③ 観光サービス研修事業

「おもてなし」に関する基本的な内容や心構え等を再確認するとともに、業務スキルの向上を目指して、(社)日本観光協会との共催で研修を行った。

- ・ 開催日 平成 22 年 12 月 16 日 (木)
- ・ 会 場 いわて県民情報交流センター (アイーナ)
- ・ 受講者 132 名
- ・ 講 師 キャプラン(株)JALアカデミー 伊東 絹子 氏

## II 広域観光振興事業

### 1 誘致宣伝事業

#### (1) 北東北三県観光立県推進協議会事業

同協議会が企画・実施する事業に会員として参画し、広域観光の振興を図った。

#### (2) 外国人観光客誘致宣伝事業

##### ① 国際観光博への出展

第 18 回台北国際旅行博 (ITF2010) に出展し、本県の観光宣伝を行った。

名 称	主 催	会期・会場	来場者数等	参加概要 (岩手県)
第 18 回台北国際旅行博 (ITF2010)	(財)台湾観光協会	H22. 11. 5 ～11. 8 (4 日間) 台北世界貿易センター	約 214, 467 人 60 カ国・地域 530 団体出展	・東北ブロック広域観光振興事業推進協議会 (参加: 岩手県、(財)岩手県観光協会、花巻市、花巻温泉(株)、ホテル森の風鶯宿、東北 6 県、栃木県、東北観光推進機構、(社)日本観光協会東北支部) ・ブース数: 4 ・日本主催商談会に参加 (11/4) ・ブースでの観光相談 (11/5～11/8)

#### (3) 東北観光推進機構事業

同機構に会員として参画し、東北広域観光の振興を図った。

## 2 受入態勢整備事業（外国人観光客受入態勢整備事業）

### (1) 花巻空港国際チャーター便歓迎行事

いわて花巻空港を離発着する国際チャーター便（台湾、香港）の運航に対応して、「花巻空港国際チャーター便歓迎実行委員会」で歓迎行事を実施した。

また、出入国審査等の手続きが円滑に行われるよう、毎回、中国語の通訳2～3名を配備した。

	平成 22 年度		平成 21 年度		平成 20 年度	
	運航回数	入国者数	運航回数	入国者数	運航回数	入国者数
合 計	23 回	2,671 人	36 回	3,918 人	42 回	4,623 人
春季（4～6 月）	7 回	909 人	12 回	1,085 人	13 回	1,424 人
夏季（7～8 月）	- 回	- 人	- 回	- 人	- 回	- 人
秋季（9～11 月）	9 回	1,054 人	22 回	2,706 人	25 回	2,760 人
冬季（12～3 月）	7 回	708 人	2 回	127 人	4 回	439 人

### (2) 「V」案内所運営助成費

JR盛岡駅2階に設置されている「V」案内所の運営経費の一部を助成した。

## 3 拠出金

(社)日本観光協会に対して、全国広域観光振興事業拠出金を負担した。

### Ⅲ 観光岩手情報発信強化事業

#### 1 パブリシティ有効活用事業

##### (1) 新聞等を活用し、本県の観光情報を近県を中心に全国に向けて発信した。

掲載年月日	掲載新聞・雑誌等名	発行部数等	内 容
H22. 4. 18	フォーク魂・日本列島ど真ん中 (ラジオ)	エフエム甲府	・遠野物語、猊鼻溪命名、啄木一握の砂 100 周年
H22. 6. 27	わがまま! 気まま! 旅気分 (めんこいテレビ)	フジ系 全国ネット	・盛岡三大麺、八幡平、宮古、遠野、花巻など
H22. 6. 1 H22. 8. 1	仙台っこ	非公開	・遠野物語百周年 ・夏の北三陸
H22. 6. 8 H22. 7. 13 H22. 8. 10	朝日ウィル	150,000 部 (宮城・山形)	・遠野物語百周年 ・夏の北三陸 ・平泉
H22. 7. 15	自遊人温泉図鑑	100,000 部	・須川高原温泉 ・夏油温泉 ・大沢温泉 ・平泉文化遺産など
H22. 7	からだ情報 すこぶる	非公開	・浄土ヶ浜 ・龍泉洞 ・穴通磯など
H22. 8. 15	全国パワースポット大全	非公開	・中尊寺 ・毛越寺 ・龍泉洞など
H22. 9. 1	旅行読売	190,000 部	・「岩手への旅路」として、花巻、紫波を巡る旅を紹介した。
H22. 10. 23	産経新聞 (東北版)	100,000 部	・「のびゆく秋の東北 6 県特集」に、「岩手の歴史と文化を訪ねる旅」を紹介した。
H23. 1 末	タウン情報誌 9 誌	304,000 部 (東北 6 県、栃木県)	ウインターリゾート ・ゲレンデ情報 ・冬のイベントガイド

## 2 イベント等支援事業

宿泊、交通等の団体及び広域観光組織とタイアップして、首都圏等を対象とした広域観光キャンペーンへ支援を行うとともに、各種イベントの後援等を行った。

### (1) 各種キャンペーン支援事業

- ① 「陸中海岸国立公園協会観光PR事業」支援
- ② 「いわてウィンターリゾート協議会PR事業」支援及び「ウィンターリゾート2011」への出展協賛等

### (2) 後援、共催

「水の郷さくらまつり」（主催：胆沢観光協会）等、43 イベント等に対する後援・共催を行った。

## 3 誘客対策事業

### (1) 教育旅行誘致促進事業

教育旅行の誘致拡大を図るため、主要なターゲットである北海道（札幌市、函館市）及び東京都並びに大阪府（岩手県南広域振興局及び盛岡広域振興局との共催）において説明会を開催したほか、苫小牧市や室蘭市等の中学校キャラバン等の訪問活動を実施し、本県の教育旅行の受入態勢について紹介宣伝を行った。

また、本事業の効果的な推進を図るため、当協会内に設置している教育旅行誘致宣伝部会の部会員を対象とした教育旅行セミナーを開催したほか、本県の観光情報や体験学習メニューを紹介する教育旅行用ガイドブック『体感！感動！ワクワクいわて』を作成した。

#### ① 教育旅行誘致説明会

＜岩手県修学旅行誘致説明会（主催事業）＞

開催地	実施日	参加状況
東京会場（ホテルメトロポリタンエドモント）	H22. 8. 26	首都圏の旅行会社等の教育旅行担当者(11社26名)、岩手県側(56名)
函館会場（函館国際ホテル）	H22. 9. 8	函館市及び周辺の中学校の担当教諭及び旅行会社等の教育旅行担当者(6校9名、5社13名)岩手県側(52名)
札幌会場（ホテルニューオータニ札幌）	H22. 9. 9	札幌市及び周辺の中学校の担当教諭及び旅行会社等の教育旅行担当者等(16校20名、旅行会社7社20名)、岩手県側(62名)

《岩手県教育旅行誘致説明会 IN 大阪（主催：岩手県県南広域振興局・盛岡広域振興局）》

開催地	実施日	参加状況
大阪会場（ホテルグ ランビア大阪）	H22. 12. 14	大阪圏の旅行会社等の教育旅行担当者（9社15名）、 岩手県側（47名）

《北東北三県合同教育旅行情報交換会（主催：北東北三県北海道合同事務所）》

開催地	実施日	参加状況
札幌会場（ホテルニ ューオータニ札幌）	H22. 7. 1	札幌市及び周辺市町村の公立中学校教育旅行担当 教諭（39校44名）、北東北三県側（35名）

## ② 訪問活動

実施日	訪問先	訪問者
H22. 7. 2	北海道中学校長会会長 札幌市中学校長会会長 函館市中学校長会事務局長	岩手県（観光課1名、北海道事 務所1名）、教育旅行誘致宣伝 部会（幹事長、事務局2名）
H22. 7. 27 ～ 7. 28	北海道胆振教育局管内（苫小牧市、登別 市、室蘭市、伊達市、安平町、厚真町、 むかわ町、白老町、壮瞥町、洞爺湖町、 豊浦町）の公立中学校（48校）	岩手県北海道事務所1名、教育 旅行誘致宣伝部会（幹事7名、 部会員7名、事務局2名）

## ③ 教育旅行セミナー

実施日	内容	参加状況
H22. 6. 4	【演題】「教育旅行誘致のための考え方・アクションとは」 【講師】(株)JTB法人東京 本社マーケティング部 営業推進課長 野出 恭伸 氏	教育旅行誘致 宣伝部会員他 (64名)

## ④ 体験メニューガイドブック作成

名 称	作成部数
岩手教育旅行ガイドブック「体感！感動！ワクワクいわて」	2,000部

## (2) 観光客誘致説明会

仙台圏の旅行エージェントを対象に、本県の観光の魅力を紹介宣伝するとともに、旅行商品造成に向けた説明会（商談会）を開催した。

会 場	実 施 日	参 加 状 況 等
仙台会場 (ホテルトホ <sup>®</sup> リタ <sup>®</sup> 仙台)	H22. 11. 10	旅行会社（12社 18名） 岩手県側（58名） ※全体会議及び個別商談会

## 4 情報発信強化事業（マスコミ・エージェント招待事業）

### エージェント招待

首都圏等の旅行会社の商品造成担当者等を本県に招待し、県内の観光地の視察に対する協力を行うとともに、旅行商品の造成を働きかけた。

	実 施 日	招 待 者	主な視察先等
第1回	H22. 12. 16～12. 18 (2泊3日)	(株)読売旅行 (関東圏) 7名	平泉～碓石海岸～久慈市 ①平泉文化遺産センター ②平泉町内主要文化遺産 ③碓石海岸 ④さんりくまるごと体験館 ⑤三陸鉄道 ⑥浄土ヶ浜 ⑦岩泉町てどの蔵 ⑧北山崎

## 5 観光案内所運営事業

### (1) 北東北観光センター運営

本県の観光情報の提供を行い、本県を訪れる観光客の利便性の向上を図るため、JR盛岡駅2階の北東北観光センターの運営経費の一部を助成した。  
(来訪状況等)

区 分	平成 22 年度	平成 21 年度	平成 20 年度
来訪件数	18,442 件	23,000 件	24,595 件
電話・書面	947 件	1,059 件	1,017 件
宿泊案内	1,077 件	1,327 件	1,593 件

### (2) 東京案内所運営業務

首都圏において本県の観光情報を提供し、本県を訪れる観光客の利便性の

向上を図るため、東京案内所の運営経費の2分の1を負担した。

(単位：人、件)

	平成22年度		平成21年度		平成20年度	
	相談件数	来訪者数	相談件数	来訪者数	相談件数	来訪者数
合 計	14,276	136,309	15,518	137,317	15,370	133,441
4月～6月	4,535	40,572	4,276	34,974	4,259	32,186
7月～9月	3,699	29,781	4,493	34,398	3,943	29,032
10月～12月	3,156	37,711	3,666	40,236	3,839	39,577
1月～3月	2,886	28,245	3,083	27,709	3,329	32,646

### (3) 「V」案内所運営等観光情報提供事業

国際観光振興機構の指定(H16.3.26)を受けて当協会事務局内に設置している「V」案内所において、外国人旅行者に対して観光情報を提供するとともに、国内旅行者に対しても観光情報を提供するため嘱託職員1名を配置した。

	平成22年度
問合せ方法別件数	窓口：2件 電話：1件 FAX：1件 電子メール：104件
内容別件数	イベント、個人旅行、観光一般：2件 印刷物：101件 交通：3件 宿泊：2件 食事：2件 娯楽：0件 生活、その他一般：3件

## 6 県外事務所観光支援事業

札幌、東京、大阪、名古屋及び福岡の大都市圏において、本県への観光客の誘致を一層促進するため、岩手県の県外事務所が実施する誘致宣伝事業等に対して支援を行った。

県外事務所	事業実施内容
岩手県北海道事務所	・東北の観光写真展負担金 ・観光パンフレット等送料
(財)岩手県観光協会東京案内所	・いわて銀河プラザ装飾費用 ・中野ブロードウェイイベントスペース使用料 ・日本旅行記者クラブ負担金
岩手県大阪事務所	・j e n g o わんこそば大会商品 ・京都産業大学わんこそば大会商品 ・物産・観光展ノベルティー費
岩手県名古屋事務所	・シティリビング読者プレゼント経費
岩手県福岡事務所	・旅情報誌「遊人」(秋号)の記事作成及び取材経費

## 7 国際観光支援事業

### ITF2010 台湾訪問・岩手観光PR事業への支援と参加

NHKドラマ「どんど晴れ」の台湾での放映を機に本県への誘客を促すために実施された、岩手県観光誘致協議会主催の台湾訪問・岩手観光PR事業へ支援するとともにこれに参加し、本県の情報を発信した。(H22. 11. 4～11. 7)

## 8 旅行商品造成事業

広域連携観光推進事業と合わせて実施した。

## 9 その他情報発信関連事業

### (1) 観光関係催事における情報発信

「観光と物産展」等の催事において観光PRを行い、誘客の促進を図った。

- ① 第38回大いわて展（大阪高島屋展）（岩手県、社岩手県産業貿易振興協会等主催）
  - ・ 対応日 H22. 5. 21（金）～ 5. 23（日）  
（会期：H22. 5. 19（水）～ 5. 24（月））
- ② 第2回みちのく盛岡の名品と観光展（さっぽろ東急展）（盛岡市の物産と観光展実行委員会主催）
  - ・ 対応日 H23. 1. 7（金）～ 1. 9（日）  
（会期：H23. 1. 6（木）～ 1. 12（水））
- ③ 第38回名古屋丸栄展（岩手県、社岩手県産業貿易振興協会等主催）
  - ・ 対応日 H23. 2. 4（金）～ 2. 6（日）  
（会期：H23. 2. 3（木）～ 2. 8（火））

### (2) 観光キャラクターによるイメージ情報の発信

いわて・平泉観光キャンペーンのキャラクターとして制作した“わんこきょうだい”のグッズを各種観光キャンペーン等において配布し、岩手県の観光イメージのPRを図った。

また、わんこきょうだい携帯ストラップ 6,480 個を各キャラクター毎にそれぞれ地域限定で販売し、岩手県内各地域への誘客を図った。

## IV 受託事業

### 1 東京事務所観光案内業務

東京案内所の運営経費の2分の1を受託事業として実施し、残りの2分の1の経費を東京案内所運営業務として実施した。

### 2 北東北三県・北海道ソウル事務所管理運営

北東北三県及び北海道が共同で設置した韓国ソウル事務所について、所長の派遣及び管理運営を実施した。また、韓国旅行会社等を対象に本県の観光資源を紹介宣伝し、誘客の促進を図った。

#### (1) 北東北三県・北海道ソウル事務所観光商談会

	実施日	会場等	参加者等	内容
第1回	H22. 9. 7	ソウルプラザホテル (大韓民国ソウル市)	韓国側旅行関係者等 89社145名 日本側企業 44社66名	秋・冬季の観光資源 説明、観光パンフレットの配布
	H22. 9. 8	旅行エージェント等 訪問	5社	岩手県側訪問者 8名
第2回	H23. 3. 2	ソウルプラザホテル (大韓民国ソウル市)	韓国側旅行関係者等 83社126名 日本側企業 44社63名	春・夏季の観光資源 の説明、観光パンフレットの配布
	H23. 3. 3	旅行エージェント等 訪問	5社	岩手県側訪問者 7名

#### (2) 観光招請事業

##### ① モニター招待事業

モニター（ブログ作成一般読者）、雑誌者を招請して、本県の冬季観光の魅力をも、雑誌やHP等で広く情報発信した。

実施日	招請者	主な視察先等
H23. 1. 22～ 1. 25 (3泊4日)	合計4名 モニター2名、マスコミ2名、	①松川温泉 ②安比高原スキー場③盛岡手づくり村 ④網張温泉スキー場

## ② 韓国AGT連携ファーム事業

秋田県と連携して旅行商品造成の参考とするため、韓国旅行エージェントを招請して、スキー場などの観光施設、宿泊施設や空港施設等を視察していただき、本県等の受入状況を理解いただいた。

実施日	招請者	主な視察先等
H23. 2.19～ 2.21 (2泊3日)	合計4名 AGT4社4名	①雫石プリンスホテル・雫石スキー場 ②安比グランドホテル・安比高原スキー場 ③小岩井農場 ④花巻温泉 ⑤いわて花巻空港

## 3 いわたのおもてなし推進事業

本県の観光の拠点となる盛岡駅において、観光サポーターを北口と南口へ配置、観光客等に対して観光案内などの支援体制を整備し、観光客の利便性、満足度の向上を図った。また、盛岡駅からの旅ガイドとして、“盛岡駅からの観光サポートブック” 40,000部を作成した。

盛岡駅（北口・南口）月別対応数

（単位：件）

区分	4月～6月	7月～9月	10月～12月	1月～3月	計
北口	6,058	11,894	4,026	1,986	23,964
南口	1,706	2,958	1,017	8	5,689
計	7,764	14,852	5,043	1,994	29,653

※12月から主に北口対応のみ

## 4 上海万国博覧会観光PR事業

上海万国博覧会において、平成22年4月から5月まで、岩手県が共同出展することに伴い、WEBサイト等を作成し、本県の歴史文化、自然等の観光情報や物産情報の発信を行い、本県のPRを図った。また、岩手県共同出展ブースの来場者向けに、中国語版手提袋やノベルティを作成した。

## 5 ゴルフ新商品開発事業

韓国旅行エージェント及びマスコミ等を招請し、これまでのゴルフ場以外に、新たに県南部のゴルフ場を視察、体験及び意見交換していただき、韓国からのゴルフ旅行商品の新規造成を図った。

実施日	招請者	主な視察先等
H22. 5. 20～ 5. 22 (2泊3日)	合計7名 AGT5社5名、マスコミ1名、 ソウル事務所1名	①北上カントリークラブ ②盛岡 南カントリークラブ ③岩手ゴルフ クラブ新山コース ④中尊寺

## 6 韓国トレッキング取材招請事業

韓国で関心の高いトレッキングについて、マスコミ及び旅行エージェントを招請し、本県でのトレッキングや観光資源を韓国の雑誌やテレビ等により広く情報発信するとともに、旅行商品の造成を図った。

実施日	招請者	主な視察先等
H22. 6. 19～ 6. 25 (6泊7日)	合計5名 AGT兼雑誌記者1名、KBSテレビ 1名、タレント2名、マウンテン テレビ1名	①八幡平 ②岩手山 ③藤七温 泉・松川温泉 ④盛岡市内 ⑤わんこそば

## 7 中国マスコミ取材支援業務

外国人観光客誘致の有力マーケットである中国における岩手県の知名度向上を図り、岩手県へのさらなる誘客を図った。

実施日	招請者	主な視察先等
H22. 6. 6～ 6. 8 (2泊3日)	合計4名 マスコミ4名	①安比高原 ②八幡平 ③岩鑄鉄 器館 ④わんこそば ④久慈 ⑤ 北山崎 ⑥盛岡市内

## 8 韓国向け観光資源発掘事業

日韓の大学で協同しながら新たな観光資源の発掘を行うと共に、大学間の文化交流の促進を図った。また、韓国の新聞に記事掲載し、本県の観光資源や交流について情報発信した。

実施日	参加者	主な視察先等
H22. 10. 29～ 11. 1 (3泊4日)	合計19名 韓国京畿大学6名、韓国マスコミ 1名、ソウル事務所1名、岩手県 立大学11名	①浄土ヶ浜 ②北山崎 ③サッパ 船 ④龍泉洞 ⑤盛岡手づくり村 ⑥わんこそば

## 9 日本航空キーエージェント（台湾）北東北 F I T 商品造成研修支援業務

外国人観光客誘致の有力マーケットである台湾における岩手県の知名度向上を図り、岩手県への更なる誘客を図った。

実施日	参加者	主な視察先等
H22. 12. 15～12. 16 (1泊2日)	合計40名 日本航空キーエージェント 20名 県内観光施設従事者等 20名	①盛岡手づくり村 ②小岩井農場

## 10 台湾八大テレビ取材支援業務

台湾の旅行番組制作に係るテレビ取材を支援することで、外国人観光客誘致の有力マーケットである台湾における岩手県の知名度を図り、岩手県への更なる誘客を図った。

実施日	参加者	主な視察先等
H22. 12. 12～12. 26 (14泊15日)	合計7名 AGT社2名、八大テレビ4名、 タレント1名	①小岩井一本桜 ②わんこそば ③ワカサギ釣り ④中尊寺 ⑤狛鼻溪 ⑥瀬美温泉、花巻温泉 ⑦浄土ヶ浜 ⑧龍泉洞 ⑨北山崎 ⑩こたつ列車 ⑪久慈琥珀 ⑫遠野 ⑬盛岡市内 ⑭安比高原

## 11 訪日外国人誘客・受入研修事業運営

訪日外国人の更なる誘客、受入態勢の整備の向上を目的に、観光庁と共催で開催する「訪日外国人誘客・受入研修会」を実施した。

実施日	会場	実施内容等	参加者
H23. 2. 14 ～ 2. 15 H23. 2. 17 ～ 2. 18 (1泊2日×2回)	盛岡・八幡平地域 及び花巻地域	調査員（外国人留学生）による県内観光地やホテルでのモニター調査	外国人留学生各6名
H23. 3. 9	盛岡グランドホテル	中国人観光客との実践コミュニケーション研修	県内観光施設従事者等

## V 県業務移管事業

### 1 観光宣伝媒体作成事業

本県への観光客の誘致拡大を図るため「おでんせ岩手観光マップガイド」を作成した。

- ・ おでんせ岩手観光マップガイド (作成部数 208,000部)

### 2 広域連携観光推進事業

岩手県の観光資源を全国に発信し本県への誘客を図るとともに、地域の取り組みを生かした新たな旅行商品を造成するため、企画コンペ方式により旅行会社等から提案された企画に対し支援を行った。

- 旅行商品等造成

	団体名	企画名称	支援内容
パッケージツアー型	クラブツーリズム(株)	いわての新鮮海の幸、三陸アワビやふるさと薬膳料理 猊鼻溪船下り体験と郷愁の遠野民話体験 絶景！爽快の三陸リアスラインとローカル列車3日間	広告掲載料
		「北山崎から碓石海岸まで三陸海岸縦断！三陸の幸に舌鼓」 漁師と海から眺める迫力の北山崎と人気のローカル列車（三陸鉄道） 絶景織りなす三陸リアスラインめぐり 2日間	
	トップツアー(株)東北国内旅行センター	「”あっ”とうほく」 「”ほっ”とうほく」	Web ページ作成等経費
フリープラン型	JTBメディアリテリング(株)	八幡平温泉郷4日間	広告掲載料
	近畿日本ツリスト(株)東北メイトセンター	海と大地の恵み 岩手まるかじり	広告掲載料
	JTB東北商品企画販売事業部	旅百話 岩手	Web ページ作成等経費
	東日本旅客鉄道(株)盛岡支社	いわて平泉（旅市夏商品を含む）	販売促進ツール作成費

着地型	陸中海岸魚彩王国実行委員会	三陸縦断二日間	所要経費
	大船渡市観光物産協会	夏の三陸海岸・大船渡、風景と味覚をたずねて	所要経費
	三陸鉄道・岩手県北自動車	三陸まるごと体感 美味至極の旅 昭和レトロ見学と紺碧の浄土ヶ浜と三陸鉄道&地魚どんこ料理とお母さんの浜焼き料理	所要経費
	楽天トラベル(株)	旅頃いわて	web 特集作成費
web 広告	(株)日本旅行 東北仕入販売センター	岩手県送客WEBキャンペーン 「みどころ・食べごろ・満彩!いわて」	web 特集作成費
	(株)リクルート	じゃらんネットプロモーション企画	web 特集作成費

### 3 未知の奥・平泉観光振興事業

#### (1) ボランティアガイド連携育成事業

岩手県ボランティアガイド連絡協議会が実施した平泉地区研修会を支援した。(H22. 11. 16 開催、15 団体・107 名参加)

#### (2) いわて歴史文化の旅作成

本県への観光客の誘致拡大を図るため「いわて歴史文化の旅」を作成した。(10,000 部)